

## 能登半島地震のお見舞い

秀邦詩吟クラブ 横山 賀秀邦

毎日のテレビ報道を見るにつけ心を痛めております。  
ご遺族と被災された方々の気持ちを考えると言葉もありませんが、改めて心よりお見舞い申し上げます。  
健康に留意されまして、一日も早く今までの生活に戻られますよう復旧を心よりお祈り申し上げます。

## 長岡京吟詠会の総会に

### みなさんの出席をお願いします！

はじめに、能登半島地震で犠牲になられた方々のご冥福をお祈りいたします。また、ご遺族と被災された方々に心からお見舞いを申し上げます。

さて、長岡京吟詠会では令和6年度の会員総会を、2月25日(日)午後1時30分より、「こらさ」で開催の予定をしております。

会員の高齢化と減少と言う厳しい状況を見据えて、令和5年度は新しい体制で事業の刷新をはかってきました。令和6年度は引き続きさらなる体制の機能化、事業の工夫が必要です。

多くの会員さんが出席されて活発な審議、建設的な意見交換をして頂きますようお願いいたします。

(事務局)

## 吟道賀堂流京都本部のおいたち

昭和40年4月、牧賀公先生が吟道賀堂流福知山吟詠会(現在の牧水吟詠会)を結成されました。その時の会員数は10名でした。そして、昭和41年4月に京都府詩吟連盟に加入を認められました。その後、昭和47年9月に千阪賀秀先生が吟道賀堂流長岡京吟詠会を結成されました。その時の会員数は18名でした。

昭和54年4月、宗家儀部賀堂師の御許しを得て、京都吟詠会(現在の牧水吟詠会)と長岡京吟詠会による吟道賀堂流京都総本部(現在の吟道賀堂流京都本部)が創設されました。この時点での会員数は、長岡京吟詠会、牧水吟詠会を合わせて490名でした。

会長には牧賀公師、副会長には千阪賀秀師が就任されました。その後、会員の成長は目覚ましく、昭和57年、京都府総連主催の第一回吟詠コンクールで、一般一部(西田賀公亮)

一般二部(円藤賀真寿)ともに賀堂流が優勝し、入賞者16名の好成績を上げ賀堂流の真価が認められました。(広報部)



優勝杯を手にする  
円藤賀真寿、西田賀公亮

## シリーズ その2

### 【京都の和歌・俳句の石碑を紹介】

奥 堂秀信

世界的美女と評判の高かった小野小町は、和歌『花の色はうつりにけりな いたずらに わが身世にふる なかめせしまに』が有名ですが、ゆかりの寺は、京都市山科区小野御霊町にある山科区醍醐寺近くの「随心院」です。3月最終日曜日には、深草少将の百夜通いを踊る「はねず踊り」が境内で行われ、小野小町の化粧井戸や深草少将の文塚も残っています。

つぎは、百人一首の『大江(おほえ)山 いく野の道の遠(とほ)ければ まだふみもみず 天の橋立』を詠った小式部内侍(こしきぶのないし)です。彼女の作は、美人の母和泉式部が代作してるとの噂を、この歌の掛詞で一蹴したと話題の作です。彼女が若死のせい、和泉式部だけが新京極通り六角の「誠心院」に祀られています。

教本で作品が紹介されている歌人で京都に歌碑“句碑のある人は、菅原道真(北野天満宮・長岡天満宮)、西行法師(北白川天満宮)、与謝野晶子(蹴上、上水道、清滝)、湯川秀樹(梨木神社)、松尾芭蕉(大悲閣千光寺滝口上御霊神社)の5人です。ただ、刻歌は教本と異なります。

平安時代の2人の才女は、百人一首に選定され、歌碑、供養塔も残っています。

「源氏物語」の紫式部の邸宅跡は、寺町通り広小路の「廬山寺」です。平安美人と噂の娘大仁三位と共に、歌碑・供養塔も「廬山寺」にあります。

枕草子の清少納言は、歌碑・供養塔が今熊野の「泉涌寺」にあります。お仕えした中宮定子様は、上品で気高く、若く、美人といわれていました。ただ、二人の才女が美女の噂が無かつたのは、売出しの時、若くなかつたせいかも知れません。

そのほかに、「よもの海 みなはらからと 思ふ世に など波風の たちさわぐらむ」の明治天皇は、ご逝去後、「伏見桃山御陵」に埋葬されました。

また、『千早(ちはや)ふる 神代(かみよ)もきかず 龍田川(たつたがわ)からくれなゐに 水くるとは』の在原業平は、西京区善峰街道途中の「十輪寺」が住居跡です。



**R6/2・3月の予定**

2/18(日) 京都本部常任理事会	丹波マークス
2/24(土) 京都府連役員総会	京都アスニー
2/25(日) 長岡京吟詠会会員総会	こらさ交流室 13:00~
3/ 3(日) 愛連フェスティバル	尼崎市総合文化センター
3/10(日) 賀堂流京都本部役員総会	丹波マークス
3/20(祝) 賀堂流流碑祭・総本部役員総会	姫路護国神社
3/23(土) 京都府総連審査員研修会	京都アスニー
3/31(日) 京都本部前期資格認定会	中央公民館 13:00~ (事務局)

**愛連フェスティバルのご案内**

場所: 尼崎市総合文化センター)  
 内容: 令和 5 年度一・二部吟士権大会  
 ジュニア・シニア大会上位入賞者吟詠構成番組  
 「日本漢詩二大詩人 道真・山陽名吟抄」……など  
 チケット: 4,000 円/一枚  
 素晴らしい内容が盛りだくさんです。是非この機会に優秀な吟を堪能してください。チケットの必要な方は事務局まで申し出て下さい。  
 (事務局)

**会員投稿**

**わかたけ詩吟クラブ 第5回発表会を開催**  
**わかたけ詩吟クラブ代表 長尾 賀秀剣**

わかたけ詩吟クラブでは、第5回目になる春の発表会を下記の通り実施します。  
 他のクラブの方の応援も得て対外コンクールなどの練習も兼、楽しい会にしたいと準備しています。  
 お時間のある方は是非覗いてみてください。  
 \*とき : 3月24日(日) 10時~12時  
 \*ところ : 西向日コミュニティセンター



**ほっと一息、休憩タイム**  
**「不識庵か機山か」見たのはどちら？**

「鞭声粛々夜河を過る 暁に見る千兵の大牙を擁するを」で千兵の大牙を見たのは不識庵か機山か。賀堂流朗吟集定本絶句編 56 頁の【通釈】では「武田方が上杉方の大軍を見て驚いた」とありますが、同絶句編 57 頁の【語訳】では、暁見・・・「夜明けに見える武田勢」とあり、上杉方が武田方の大軍を見て驚いた様子に書かれております。またその【大意】もその様な文脈になっているように読めとれます。どちらの説を取るかによって、この詩全体の絵模様が異なってきますが、あなたはどのように思われますか。 長建

**総会に積極的に出席し、提案しよう!!**

**翠峰詩吟クラブ 山室 昭夫**

新体制での 2 期目が経過し、担当部署より成果・今後のビジョン等が示されるでしょう。  
 当会も、ご多分に漏れず高齢化が進み、その上会員の減少傾向も進行し、危機迫り、最早、運営会のみで解決できる状況ではなく放置できません。  
 会員は、積極的に総会に出席し、大局的・長期的な目線で、意見具申を致しましょう。

**私と詩吟の出会い**

**亀岡詩吟クラブ 本庄 賀秀庄**

私の詩吟との出会いは、主人との出会いからはじまりました。はじめて会った時、「趣味は何ですか？」と尋ねると、「詩吟だ」と言われました。恥ずかしながら、その時は、私はまだ「詩吟」を知りませんでした。当時、主人は邦楽調子笛を使って「本能寺」を練習していましたが、それを聴いて、学生時代に漢詩を勉強したのを懐かしく思い出しました。  
 学校の保護者会で、「主人が詩吟をやっている」と言うと、「私も習いたい」と、話をしていた保護者の奥さんから言われました。主人に話すと、「女性なら私も一緒にないと教えない」と言われました。私は詩吟を聴くのは好きだけど、音痴で詠えないと断りましたが、「元々音痴な人はいない」と言われ、渋々一緒に始めることになりました。これまで主人の転勤や義母の介護等で休みながらも、今日まで34年もの間続けてこられました。これも詩吟の魅力に惹かれてのことかもしれません。今は亀岡の会員さんも増え、私も、もっと勉強しなければとつくづく思う今日この頃です。これからもよろしくお願い致します。

**新入会員ご紹介**



**丸田 明さん**(また あきら)  
 住 所: 京都府亀岡市  
 入 会: 令和 6 年 2 月より  
 クラブ: 亀岡詩吟クラブ



1月に70歳で会社を退職いたしました。今後の時間を有意義に過ごすために、すでに入会している妻の勧めもあり入会いたしました。子供のころ、父親の詩吟を聞いたことがありましたが、初めて自ら吟じてみて、興味のあった漢詩の世界に入れることや、お腹から声を出すことは、身体や心の健康にも良さそうな気がします。まだまだ声が出ておりませんが、本庄先生や先輩方のご指導のもと頑張りたいと思います。



『ぎんまい長岡京』 編集室  
 編集委員長 後藤賀秀香  
 編集委員 宮小路、櫻澤、本庄 (庄)  
 ※連絡・問合せ先 後藤賀秀香  
 Tel: 075-331-0241